

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○2月21日～

ウクライナ情勢により不安定な動きとなっています。
米国のインフレ率や金融政策から基本的にはドル高円安トレンドですが今週はロシアがウクライナ侵攻となれば円高方向へのリスクを警戒しないといけません。
月曜は米国が祝日なので米株市場は休場。

<ドル/円>

ドル/円は115円あたりまで下げてきました。
114.3-116.3円程度のレンジを動いている間は心配なさそうですが114円割れとなる113.5円が下値のメドになりそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も下方向へのリスクを警戒したいです。
日足チャートなどの形が下げてきているペアは、買いは様子見がよさそうです。
資源高となっていますが資源国通貨のカナダドルも豪ドルも弱い動きとなっています。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では2月東京都都区消費者物価指数などがあります。
米国では12月ケース・シラー米住宅価格指数、2月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、2月消費者信頼感指数、2月リッチモンド連銀製造業指数、前週分新規失業保険申請件数、10-12月期GDP（改定値）、1月新築住宅販売件数、1月個人消費支出、1月耐久財受注、1月住宅販売保留指数、2月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。
欧州ではドイツとユーロ圏で2月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏で1月消費者物価指数、ドイツで2月IFO企業景況感指数、10-12月期GDP（改定値）などがあります。
ほかには、ニュージーランドで政策金利の発表などがあります。